

2025年度 関西学院大学 海外客員教員(招聘A) 成果報告書

書式 1

(適宜行追加可)

受入担当 教員	所属・職	経営戦略研究科・教授
	氏名	前田 祐治
海外客員 教員	所属・職	経営戦略研究科・招聘A教授
	氏名	小田部 正明
招聘目的	①. 授業担当及び研究 2. 共同研究 3. 特別枠 (いずれかに○)	
招聘期間	2025年11月30日 ~ 2026年 2月 7日	
成果報告 以下の内容を日本語で記載して下さい。	<p>(1) 授業科目名 Advanced Topics in Business C Advanced Topics in Business F</p> <p>(2) 授業担当の成果</p> <p>●Advanced Topics in Business C 本授業では、ますますグローバル化する経済におけるマーケティングの役割に注目し、マーケティングマネジメントの原則に基づき、組織とその市場に関連する意思決定プロセスを重点的に扱った。実践的な要素を多く含む一方で、マネージャーが既存および将来の市場と顧客を抽象化し、分析し、理解し、予測するために必要な概念的ツールも提供した。実践的な要素を多く含む一方で、マネージャーが既存および将来の市場と顧客を抽象化し、分析し、理解し、予測するために必要な概念的ツールも提供した。</p> <p>●Advanced Topics in Business F 本授業では、多国籍企業経営の課題に取り組み、製品・サービス開発、調達、マーケティング活動がグローバルレベルで交差する接点に焦点を当てた。特にグローバル・サプライチェーン管理（調達戦略）と企業業績に関するよりバランスの取れた視点を考察した。</p> <p>本教授はミシガン州立大学で M. B. A. 博士号(Ph. D.)を取得し、米国のテンプル大学において長年グローバルマーケティングを研究し、その分野では第一人者と評価を受けている。本研究科経営戦略専攻国際経営コースでマーケティングを専攻する学生は、グローバルに展開されるマーケティングの手法や理論に興味をもっていることから、同教授から、最新の国際マーケティングの動向を直接聞くことは非常に有意義であった。また、授業は少人数で実施していることから、ケースの分析において学生と教授との間で活発な議論を行うことができたのは、学生にとって大変刺激的なものであった。</p>	
1. 授業担当及び研究		
(1) 授業科目名		
(2) 授業担当の成果		
(3) 研究の内容		
(4) 研究の成果		
2. 共同研究		
(1) 共同研究の内容		
(2) 共同研究の成果		
3. 特別枠		
(1) 活動内容		
(2) 成果		

受入担当教員が成果報告欄を記入される場合は本書式をお使いください。

* 本報告書は本学ウェブサイト等で公開されます